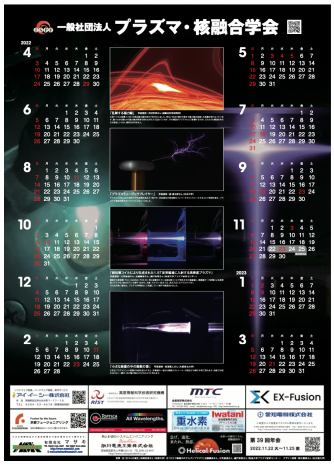
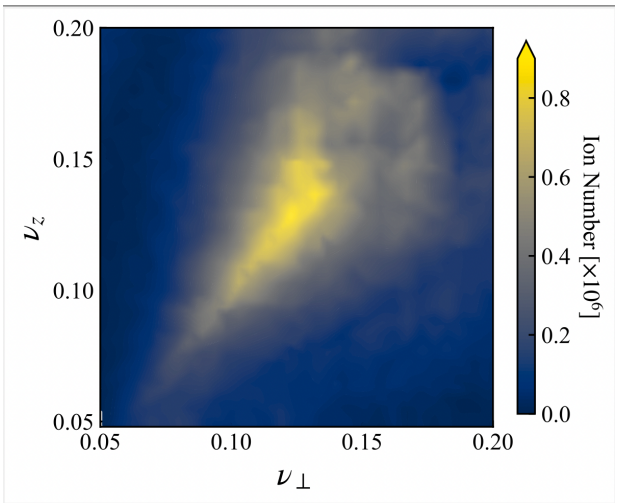
プラズマ・核融合学会誌

第98巻第３号
2022年３月

解　　説　ジッターフリーなレーザー駆動電子パルスを用いた超高速電磁場イメージング
…… 井上峻介，橋田昌樹　111
解　　説　新しい準光学理論に基づいた光線追跡法の紹介とその展望 …… 柳原洸太　119
講　　座　荷電粒子群の閉じ込めと制御の物理が可能にした反物質研究
２．低速反陽子ビームの実現と反水素原子を用いた基礎研究の進展 …… 黒田直史　126
インフォメーション …… 133
ITER だより(92)
【会議報告】ITPA 会合報告(80)
【人事公募】
本会記事 …… 143
プラズマ・核融合学会　若手フォーラム2021年度活動報告
第14回核融合エネルギー連合講演会　一般講演（ポスター発表）募集
令和４年度　第20回高校生シンポジウム実習受入研究室募集　ご協力のお願い
【こちら編集委員会です】３月号付録カレンダーについて／学会賞候補者の募集について
編集後記





表紙の絵
典型的な線形ポールトラップの両端の電極に同一の高周波電圧を印加するだけで，断面方向の四重極電場を用いずともイオンの三次元的な閉じ込めが達成できる．図の横・縦軸はトラップ断面・軸方向のイオン収束力の強さを表すパラメータで，使用した高周波電圧の関数である．中央付近の動作領域で10^6個近いイオンの閉じ込めに成功していることがわかる．
（Kunihiro KOJIMA *et al.*, Plasma and Fusion Research, Vol. 17, 1406003 (2022) http://www.jspf.or.jp/）

【複写をされる方へ】本学会は，本誌掲載著作物の複写に関する権利を一般社団法人学術著作権協会に委託しています．本誌に掲載された著作物の複写をご希望の方は，㈳学術著作権協会より許諾を受けてください．但し，企業等法人による社内利用目的複写については，当該企業等法人が公益社団法人日本複製権センター（㈳学術著作権協会が社内利用目的複写に関する権利を再委託している団体）と包括複写許諾契約を締結している場合にあっては，その必要はありません（社外頒布用の複写については許諾が必要です）．
権利委託先：一般社団法人学術著作権協会　〒107-0052東京都港区赤坂9-6-41乃木坂ビル２F Tel:(03)3475-5618　E-mail:info@jaacc.jp
複写以外の許諾（著作物の引用，転載，翻訳等）に関しては，㈳学術著作権協会に委託しておりません．直接当学会へお問い合わせください．